

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ルカ 10:2 …………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 306番 恵みをうけて
- \*交読文 …………… 65番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 307番 空とぶ鳥みよ
- 礼拝のための祈り ……… 成田エクレシア:朴執事 天声:小林 伝道師
- 賛美 …………… 311番 燃える紅葉が山を染め
- メッセージ …………… たましいを刈り入れる時が来た(ヨハネ 4:31-38)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 308番 実れる田の面(も)は
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告 …………… 次週より主の待降節(アドベント)が始まります。
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

\_\_\_\_よ。そういうわけで、神のあわれみによって\_\_\_\_に勧める。\_\_\_\_のからだを、神に喜ばれる、生きた、聖なる供え物としてささげなさい。それが、\_\_\_\_のなすべき霊的な礼拝である。喜ばれる捧げ物となるためには、\_\_\_\_は、この世と妥協してはならない。むしろ、心を新たにすることによって、造りかえられ、何が神の御旨であるか、何が善であって、神に喜ばれ、かつ全きことであるかを、わきまえ知るべきである。こうして、主に喜んでいただく実りを結ばせていく。わたしは、自分に与えられた恵みによって、\_\_\_\_に言う。思うべき限度を越えて思いあがることなく、むしろ、神が\_\_\_\_に分け与えられた信仰の量りにしたがって、慎み深く思うべきである。(ローマ 12:1-3)

\_\_\_\_はまた主の言われる声を聞いた、「わたしはだれをつかわそうか。だれがわれわれのために行くだろうか」。その時\_\_\_\_は言った、「ここにわたし\_\_\_\_がおります。わたし\_\_\_\_をおつかわしてください」。(イザヤ 6:8)

今日は収穫感謝祭である。主は、私達が食べるようにと、大地の良き実りと与えて下さった。本日はそれを主に感謝する日である。土地が実らせる実りは、私達にとって喜びであるが、主が喜ばれる”実り”がある。また、大地の実りを刈り入れる収穫があるように、天におけるまことの刈り入れと収穫がある。主が喜ばれる実りとは、私達人間が結ばせるものであり、そして天における収穫とは、人のたましいの収穫である。

主の喜ばれる実り、主の食べる食物とは何か。『イエスは彼らに言われた、「わたしの食物というのは、わたしをつかわされたかたのみこころを行い、そのみわざをなし遂げることである。』(ヨハネ 4:34) 主が喜ばれる実りは、私達が御心を行い、そのわざを成す事である。主はさらに続けて、刈り入れの事を仰せられる。『あなたがたは、刈り入れ時が来るまでには、まだ四か月あると、言っているではないか。しかし、わたしはあなたがたに言う。目をあげて畑を見なさい。はや色づいて刈り入れを待っている。刈る者は報酬を受けて、永遠の命に至る実を集めている。まく者も刈る者も、共に喜ぶためである。』(35-36 節)

この時、イエス様は前もって、サマリヤの井戸で一人の女性と会い、彼女にイエス様の言葉という”種”を蒔いておいた。種付けられた彼女は、居ても立ってもいられなくなり、町へ出て行って人々にイエス様の事を伝え始めていた。彼女の口から出た御言葉の種は、その地方へと広まって行き、御言葉が種付けられた人々もまた居ても立っても居られなくなり、彼女の導きで、団体がイエス様の所に押し寄せて来る事になる。この事を指して、イエス様は、畑は色づき、刈り入れを待っている、と言われた。

古くから不信仰の町と言われていたサマリヤ、しかしメシヤを待ち望み、先祖ヤコブ由来の伝統を守っていたこの町に、イエス様が来られ、御言葉という種が蒔かれた事により、大いなる刈り入れが近づいている、と

人が思う刈り入れ時と、主の刈り入れ時とは違う。人は収穫までまだだろう、と思い込んでいても、私達は思い込みに従ってはならない。霊の目を開けて、見るべきである。刈り入れを待ち望んでいるたましい達に目を向けるべきだ。天の刈り入れで刈り取られるのは、人であり、人がイエス様を救い主として信じる時、たましいは収穫され、天国という倉に納められる。つまり、人それぞれが、主に捧げられるべき供え物なのだ。『そこで、『一人がまき、一人が刈る』ということわざが、ほんどうの事となる。わたしは、あなた方を遣わして、あなたがたのために労苦しなかったものを刈りとらせた。他の人々が労苦し、あなた方は、彼らの労苦の実にあずかっているのである。』(37-38 節) 人々が救いを求めて飢え渴き、押し寄せて来る時こそ私達・主の弟子達の出番である。彼らにイエス様を伝えて、彼らが受け入れるなら、天の「刈り入れ」が成就する。

天的な刈り取りシーズンが来ようとしている。いや、もう来ている。中国では一日に万単位の人々が救われ、それを脅威に感じた共産党が迫害にかかっている。アフリカは既に四方八方に教会が建っている。

アマゾンも奥地に教会が既に1万箇所はあり、キム先生の弟子が、1000人の牧師を集めますので来て下さい、と言われても、1万人を1週間集めて寝起きさせる場所や経済がないから、今は行けない、という。アメリカではユダヤ人600万人中、250万人が既にイエス様を信じている。ムスリムも、ユダヤ人も、イエス様に直接出会って救われる人が続々起こされており、先週も茨城の働きでイラン人2人が洗礼を受けた。

私達は、働かなくてはならない。人々のたましいに救いへの飢え渴きが起こり、私達の元に来る時、彼らを、唯一満たして下さるイエス様のほうへと、一步、背中を後押しして進ませるのだ。恐れてはならない。

私達はそのためにこそ、遣わされたのだ。私達が労苦して種まいて育てたものを刈り取るのではない。主は、「わたしは、あなた方を遣わして、あなたがたのために労苦しなかったものを刈りとらせた。他の人々が労苦し、あなた方は、彼らの労苦の実にあずかっているのである」とまで言われた。私達はどうして、この救いのわざの「上げ膳据え膳」に、乗らないでおられようか。私達自身が、主の倉に納められるにふさわしい者となり、そして主の倉を、救いに飢え渴きたましい達でいっぱい満たして行くべきなのだ。

今、日本だけが、不思議な現象が起きている。統計的に、殉教者が出た所は、必ず福音が栄えるはず、なのに、日本だけがその恩恵には「まだ」あずかっていない。日本は沢山の殉教者を出しているのに、必ずこの国に、天的な刈り取りの時が来るはずだ。

畑は色づき、刈り入れを待つばかりになっている。準備は出来ているだろうか？ 刈り入れの時が来た時、その大いなる働きに、大いに用いられる皆さんでありますように！ イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

#### 主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00  
食事/フェローシップ 12:30～  
English Service 14:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜礼拝

1部 13:00～  
2部 19:30～  
金曜徹夜祈祷会 21:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

### アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube